

支笏湖ビジターセンター便り

2022年(令和4年)2月号 Vol. 146

今！だからこそ
の発見！

湖水の清らかさ・美しさを
表した氷像を発見！

白鳥の飛来を発見！

支笏湖北西岸のポロピナイ地区の湖面に、オオハクチョウが飛来しました。2月上旬から見られ始め、2月10日は2羽、12日は4羽見られました。浅瀬が少ない支笏湖は水草があまり育たないため、水草などを主食とする白鳥にとってはエサが乏しく、見られるのは毎年ほんの数羽です。そんな中でも、湖に首を沈め逆立ち状態になりながら食事に夢中の愛らしい様子が見られました。春になれば白鳥はユーラシア大陸の繁殖地に向かって旅立ちます。



「第44回千歳・支笏湖氷濤まつり」(2/23まで)が「氷の美術館」と銘打ち、今年も感染対策を徹底しながら開催されています。支笏湖の水で造った大小合わせて30基ほどの氷像が立ち並ぶ様子は壮観！不純物の少ない水で造られた氷像は青い色を放ち、見る人を魅了しています。先月発表された環境省・公共用水域水質測定結果によると今回も支笏湖の水質は北海道1位(全国でも3位と毎年トップクラス)を獲得！氷像は支笏湖の水の清らかさを具現しているのです。

園地でエゾシカ発見！

残念！！エゾシカによる
食害も発見…。

園地のあちこちで鹿の食害を受けた樹木を見かけるようになりました。いつも野鳥が集まっているイチイの樹皮がいつの間にか食べられて無惨な姿になっていました。草食動物の鹿にとって冬は食料が乏しく、堅い木の皮も大事な栄養源となります。命をつなぐためには食べるしかないのですが、そのかわり樹木は一生を終えてしまい、野鳥はえさを失ってしまうのです。

←食害を防ぐためにアミやシートで幹を覆った様子

今冬は雪が多い為でしょうか。温泉街や住宅地にエゾシカが出回っています。ビジターセンター近くでは、日中でも鹿が発見されます。

よく見かけるのは母子の2頭で、のんびり歩いていたたり、時には授乳シーンまで「披露」してくれました。優しい眼でこちらを伺う姿はとてもかわいらしく、気持ちを和ませてくれます。



「野鳥の森」遊歩道さんぽ

～「休暇村支笏湖」周辺の森を歩いて見つけた旬の自然を紹介するコーナーです～

北海道に住むシマエナガは、本州にすむ「エナガ」の仲間(亜種)です。エナガは眼の上に黒い模様がありますが、シマエナガの頭は純白で、その愛らしさから「雪の妖精」とも言われて近年人気を呼んでいます。ビジターセンターで「どうしたらシマエナガに出会えますか？」と聞かれることがあります。が、群れで移動しているため、出会えるかどうかは運次第です。ただし、出会いの確率を上げるコツは鳴き声を憶えることです。声の方にこちらから移動すると、エサ取りに夢中の彼らに出会えるはず。

雪の妖精！
シマエナガ



支笏湖温泉 の気象

支笏湖畔の気温・降水量
～気象庁アメダスによる
平年値と今年の観測～

気温(℃)

	平年値	今年
1月上旬	-4.2	-5.7
中旬	-5.0	-2.5
下旬	-5.1	-5.5
2月上旬	-5.3	-5.1

降水量(mm)

	平年値	今年
1月上旬	30.6	26.5
中旬	21.0	92.5
下旬	37.9	19.5
2月上旬	19.6	3.5

今冬、特に1月に入ってからのはまとまった降水(降雪)が続き、同月の月間降水量は138.5mmと同月としては観測開始以来8番目の多さでした。また、全道的に大雪となった1月11日の日降水量57.5mmは、同月としては観測開始以来7番目となりました。

降雪量でみると、支笏湖ビジターセンターの観測では、1月11日は日降雪量が40cmに達し、2013年の同センター観測開始以来16年12月23日の46cmに次ぐ多さでした。1月の降雪量は157cmで、2月1日の積雪深は79cmでした。ちなみに、同センターの観測開始以来最も降雪の多かったのは2014-15年の冬で、累積降雪量は304cmでした。



環境省支笏洞爺国立公園管理事務所
アクティブ・レンジャー(自然保護官補佐)
荒川 真吾

アクティブ・
レンジャー・
日記

皆さんこんにちは。日の出の時間が少しずつ早くなってきましたね。支笏湖周辺でも、ヒガラやヤマガラ(写真)といった小鳥たちのさえずりのような声が聞こえるようになってきました。鳴き声は完全なさえずりではなく、中途半端だったり声が小さかったりということも。この時期、小鳥たちは春の繁殖期に向けてさえずりの練習を始め、この鳴き声は「口舌り(ぐぜり)」と呼ばれています。

まだまだ寒い日が続きますが、鳥たちの気持ちはもう春に向かって動き始めているようですね。皆さんも支笏湖散策の際は、鳥たちの声に耳を傾けてみてはいかがでしょうか。

“冬の無限遊び”開催中！ 支笏湖「あしあと」さがし大作戦



「あしあとさがしシート」を手に
もって、足跡さがしにでかけよう！
雪が積もった園地では、動物の足
跡があちらこちらに！

これは何の動物？どっちに向かっ
ている？何をしようとしている？

足跡からはたくさんの疑問がわい
てきますよ。分からないことがあ
ったら、ビジターセンターで調べたり、
スタッフに聞いてみよう！

※ビジターセンター近くのアクティビ
ティのガイドショップ「支笏ガイドハウ
スカのあ」さんでも「あしあとさがし
シート」を配っています。



あしあとさがしシートを配布しています！

支笏湖ビジターセンター運営協議会発行
〒066・0281 北海道千歳市支笏湖温泉番外地
Tel. 0123・25・2404
HPアドレス <http://shikotsukovc.sakura.ne.jp>

【開館時間】 ※入館無料
4月から11月 午前9時から午後5時30分まで
12月から3月 午前9時30分から午後4時30分まで
(火曜日休館)
年末年始休館日 12月29日から1月3日まで

多目的展示室 展示紹介

支笏湖小学校 4年 総合的な学習
「こどもビジターガイド」

2月28日(月)まで！



※支笏湖小学校はビジターセン
ターから歩いて10分くらいのと
ころにある国立公園の中にある全校
児童10名の小さな学校です。

支笏湖小学校の4年生は、ビジターセンターにくるお客様
に対して、ガイドさんになって地域の魅力を伝える学習を行
っています。今年はコロナ感染防止対策で掲示での情報発信
になっています。掲示からは熱心に調べあげた様子が伝わっ
てきます。是非見に来てください。

自然ふれあい行事*参加者募集

3月13日(日)
紋別岳山腹(標高496m)までトライ！
「スノーシューハイク」

定員：8名 対象：中学生以上
時間：10:00～14:00 参加費：無料
内容：スノーシューでビジターセンター近くの紋別岳の
山腹を目指します！スノーシューは貸し出します(無
料)。※弁当持参・要体力